



Dr. ジョージの

# プレ奇譚塾



## 御招待

2016年 **7月23日** (土)

13:00 ~ 14:30 (会場 12:50)

すずき じょうじ

講師：Dr. 鈴木 丈織

会場：八重洲倶楽部

協賛：株式会社ビジネスラポール  
〒231-0014 横浜市中区常盤町 3-24-3F-D  
TEL:045-663-0238 FAX:045-227-5796

当日、ご希望の方には個別相談承ります。



【プレ奇譚塾】7月23日(土) 申込書

緊急公開講座

FAX: 045-227-5796

お申込みは、7/20(水)までをお願いいたします。それ以降は、お電話にて承ります。TEL:045-663-0238

ふりがな 名 前		住 所	〒
当日の緊急連絡先 (携帯電話など)		E-Mail	
備考			

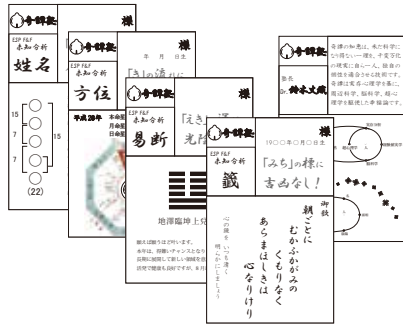
## Dr. 鈴木 丈織 (すずき じょうじ)

US 心理学博士・US 医学博士

- ・1951 年生
- ・東京大学法学部卒業後、経営コンサルタント&心理学カウンセラーとして活動する
- ・現在は、実学として科学、未科学の境なく「実践的人間力」の育成と活用を専門とする

## beyond common-sence

(常識の向こう・分別を超えて)



“奇譚”とは、「世にも珍しく面白い話。不思議な物語」のことです。

私は、検察への道半ばで「人は、なぜ再犯をするのか？」の疑問を抱いて挫折しました。解決を求め、犯罪心理・精神分析そして実存分析を学ぶため渡米を決行しました。

そんな折り、語学力の貧弱さによる孤立の中、大学の死体安置所で亡くなったばかりの子どもから問いかけられる、不思議な体験がありました。

「それならお兄ちゃんは、なんのために生まれてきたの？」

それはそれは強烈な一撃でした。

次々に新たな疑問や課題に襲われて、初めての「うつ」を味わいました。

救ってくれたのは一冊の本と一人の自殺未遂者、そして不思議体験の子どもからの問いかけへの一つの決断でした。

**「人は、幸せになるために生まれてきた！」**

生きる道に迷い、経営学、社会学と宗教心理学、超心理学、中医気功、易経と幸せへの周辺科学にまで触れました。そして多くの先生方(三ヶ月章氏・高橋啓悦氏・ケネス・クーパー氏・ウィクトール・フランクル氏・焦国瑞氏…)に教授を受けました。

にも拘わらず、未だに目の先の障害を乗り越えたつもりにはなれていません。瞬間の疑問を曖昧にして分かった気分でも一知半解の状態、これが精一杯です。今でも確かなものにする努力をし続けるしかないのです！

奇譚の知恵は、科学には成り得ない一理が千変万化の君、ひとりひとりの個性に適合する技術なのです。真に「奇譚」は実学です！

私は、私の奇譚と共に幸せに生きるその人の未来への力づくりのための支えや閃きにプラスになるならばと、奇譚塾を開催いたします。

## 参加者の声

本日は「奇譚塾」の開講第一目にお招きいただき、素晴らしい講話を聞かせていただきまことにありがとうございました。先生の貴重な実体験と最先端の学理を踏まえたお話はまことに説得力があり、聞いている人の心に強く響くものであると感じました。

人間の生き方や心のあり方の基本的なところは、すべての活動の根幹をなすものですが、通常の経営コンサルティングではカバーできない blind spot になっていると思います。それだけに実存心理学をベースとする先生のコンサルティングは大変ユニークで貴重なものであり、経営者やリーダーにとってこれからますます必要なものと思います。今日のお話を聞いて先生の考え方が改めてよく理解できるように思います。

(元財務副大臣)

ジョージ先生の広く深く大きい引き出しから出てくるお話は、すべて本質的でありかつ素人の私でも理解できる構成でした。

これからは楽しみです。もっと早く来ればよかった。

(コンサルタント 前期高齢者)

悲観と楽観の関係性、なるほどと思い、私には発想外のことでした。そうですね、とことん沈んだら、その先は笑いか死ですね。

そして、自分を取り戻すと、自分の理想ややりたいこととどどん沸いてくる、そんな思い私も経験ありました。

気持ちを高めるために、いろいろあれこれと考えますが、やる気スイッチをいれるのは、やはり心で思うことだけでなく、口にする、言葉にする、形にする必要、改めて感じました。

どんな言葉を発し、どんな言葉をかけてあげるか、またポジティブな言葉が何か、話すこと、コミュニケーションの取り方等、私に必要と思われるもの、求められもののヒントをいただいた気がしました。

八幡様の静寂な空間の中での講座と素晴らしいおもてなし、心洗われる思いでした。

「奇譚」の言葉通りどのような内容が語られるのか、次回が楽しみです。次回も出席できそうです。どこでも聞けない「ここだけよ」って話お聞かせ下さい。(女性)

鶴岡八幡宮齋館での奇譚塾に参加させて頂きありがとうございました。退職後に進む道への意欲も消沈していた最中でしたので、先生の歯切れの良い講座の中からヒントを頂くことができ感謝申し上げます。ご立派な方々ばかりが参集され、ちょっと場違いな感じがしましたが…

また参加させて頂こうと考えておりますので、どうぞ宜しくお願いします。(男性)



第2回奇譚塾  
鶴岡八幡宮  
齋館にて